

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

地域農産物を活用した老人介護施設向けの介護食の製造・販売

高齢者人口の増加に伴い介護食の需要が拡大している。本事業では、品質の高い介護食を開発し、地域内にある介護施設にセントラルキッチン方式で提供することで、介護食の需要開拓及び売上拡大に取り組む。

連携体

農林漁業者 **加東セントラルファーム(農業者)**
 介護食向けに、化学肥料及び農薬を低減し健康に配慮した生産方法の導入と生産拡大により安定供給に取り組む。

中小企業者 **プラスワンケアサポート株式会社(法人番号7140001079633)**
 (老人福祉・介護事業)
 介護サービスや介護施設の運営ノウハウを活用し、調理も被介護者の状態に応じて「通常食」「一口大刻み食」「刻み食」「ミキサー食」「ソフト食」の調理形態を導入した高品質な介護食の開発・販売に取り組む。

連携参加者 **兵庫六甲農業協同組合(法人番号1140005003529)(協同組合)**
 介護食に使用する各種の地域産野菜の安定供給に取り組む。

サポート機関等 **(独)中小企業基盤整備機構近畿本部**

連携の経緯

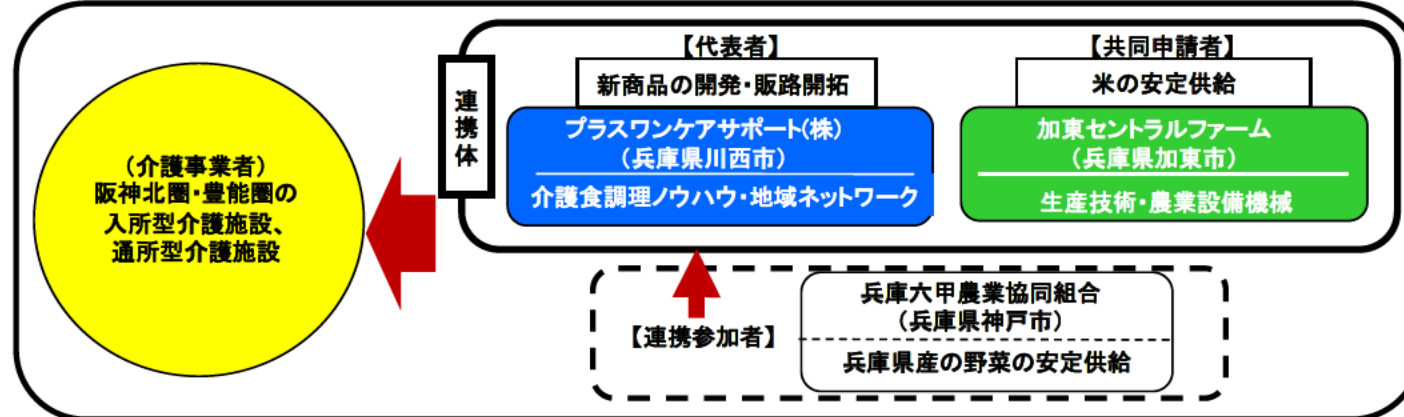
プラスワンケアサポート(株)では、介護サービスを提供する中で、地域の介護施設では人材確保や運営コスト増で内製で調理した介護食の提供が厳しい状況にあることを知り、自社グループの介護食の調理ノウハウと施設を活用し、地域内の介護施設に対して、個々の被介護者に応じた調理方法と地域産農産物を用いた高品質で安全な介護食を安価で提供したいと考えていた。そのような中で、兵庫県下で安全性を高めた米栽培に取り組む加東セントラルファームと地域のJA兵庫六甲から原料の安定供給の協力を得られたことから、本事業に取り組むこととした。

【介護食の商品サンプル】



連携に当たっての課題や工夫等

加東セントラルファームでは、栽培した米を1週間ごとに精米し、品質を保持した状態で必要量を提供する。プラスワンケアサポート(株)では管理栄養士が3ヶ月分の献立メニューを作成し、その調理に必要な野菜をJA兵庫六甲が供給する。介護食は、被介護者の状態に応じた調理方法を導入するとともに塩分を控えながらも満足感を味わえる塩分制限食や糖尿病者向けの糖質制限食、アレルギー疾患者向けの個別対応食などの工夫を行う。また、調理した介護食は加熱調理後1食分ずつパウチ詰めし、急速冷凍し保存することで細菌の増殖を防ぎ、品質を保持した状態で各介護施設に提供する。



連携による効果

農林漁業者 **5年で12,585千円の売上増、収益拡大**
 介護食に使用する米の栽培及び安定供給に取り組むことで、売上増及び収益拡大が期待できる。

中小企業者 **5年で280,000千円の売上拡大**
 地域産農産物を用いた介護食の開発・製造及び販路開拓に取り組むことで、売上拡大が見込める。

代表企業等の連絡先

企業等名	: プラスワンケアサポート株式会社	所在地	: 兵庫県川西市中央町7-18
T E L	: 072-758-1500	F A X	: 072-758-0550
E - m a i l	: info@plusone-group.co.jp	ホームページ	: http://plusone-group.co.jp/caresp/